

# 総合戦略施策評価シート（平成28年度実績）

基本目標	安心なくらしを守り、住み続けられる地域をつくる
施策	公共施設の総合的なマネジメントとコンパクトさを活かした暮らしやすいまちづくり
概要	公共施設の総合的なマネジメントにより、施設の適正な配置と維持管理を推進するとともに、戦略的な有効利用を図る。 また、コンパクトな町域に市街地を形成している町の特徴を活かしたまちづくりを進めるため、計画的な土地利用の誘導を図り、誰もが移動手段を確保できるような、交通網の形成を図る。

## 数値目標

指標名	基準値	目標値
住み続けたいと思う町民の割合	76.50% (平成27年度アンケート)	79.5% (平成31年度アンケート)

## 重要業績評価指標(KPI)

指標名	実績の推移					目標値	備考
	基準値	H28	H29	H30	H31		
公共施設の総延床面積	67,824㎡	67,824㎡				67,506㎡以下	
【説明欄】(進捗状況・数値で表せない指標について)							

## 総合戦略プロジェクト評価

プロジェクト名	総合評価
公共施設の総合的なマネジメントプロジェクト	I
大規模公有地の有効活用プロジェクト	I
成果や課題 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> <li>公共施設再配置・町有地有効活用実施計画の策定方針を策定したが、財源の確保や民間との連携の可能性などの課題を含め、実施計画の策定を進める必要がある。</li> <li>また、取り組みについては、広く町民に周知し、知っていただく必要がある。</li> </ul>

該当評価にレを入れてください

【参考】(総合戦略プロジェクト評価の評価指標／一部抜粋)

I：プロジェクトとして良好であるため、引き続き推進する

II：一部、事業を改善する必要がある

III：プロジェクト全体を見直す必要がある

IV：プロジェクトを休止・廃止する

総合評価	<input checked="" type="checkbox"/>	1:基本目標の達成に向け、講ずべき施策として良好であるため、引き続き推進する
	<input type="checkbox"/>	2:施策の進捗状況は順調であるが、さらなる推進のためには、一部、プロジェクトを改善する必要がある
	<input type="checkbox"/>	3:施策全体を見直す必要がある
	<input type="checkbox"/>	4:施策を休止・廃止する
	<input type="checkbox"/>	5:その他
	説明	公共施設再配置・町有地有効活用実施計画策定方針を策定し、次年度に策定する実施計画により計画的に事業を推進していく。また、二宮町公共施設等総合管理計画に基づき、公共施設だけでなくインフラについても計画的に事業を推進していく。なお、東大果樹園跡地は、シンボル事業に選定し、具体的な活用方法は町民ワークショップなども活用して検討を行う。

## 今後の方向性

来年度に向けての課題や意見等	公共施設再配置・町有地有効活用については、策定方針に基づき、今後、10年間に実施していく具体的な内容を実施計画としてとりまとめていく。その際には、様々な角度からの視点で検討を行う必要があるため、町民ワークショップや町民意見募集などを実施していく。
----------------	---

最終評価者 [庁内評価委員会]

<input checked="" type="checkbox"/>	1:基本目標の達成に向け、講ずべき施策として良好であるため、引き続き推進する
<input type="checkbox"/>	2:施策の進捗状況は順調であるが、さらなる推進のためには、一部、プロジェクトを改善する必要がある
<input type="checkbox"/>	3:施策を構成するプロジェクトを含め、施策全体を見直す必要がある
<input type="checkbox"/>	4:施策を休止・廃止する
<input type="checkbox"/>	5:その他[            ]
意見等	<p>                     安心な暮らしを守り、住み続けられる地域を実現するために、公共施設の再配置・町有地の有効活用は重要な施策であることから各種取り組みを推進したところ、KPIの進捗としては結果に表れていないものの、具体的な事業は概ね予定通り進んでおり、目標達成に向け着実に推進していると考えます。                 </p> <p>                     今後さらに施策を推進するために、単なる施設数や面積の削減ではなく、町民が安全で安心して利用できる施設やサービスの提供という観点から、町民参画や積極的な情報共有により町民の理解や協力を得ながら、将来における施設の適正配置や維持・管理、町民サービスのあり方等を踏まえたまちづくりの実現に向け、検討を行う。                 </p>